

トーマス・マイレンダー 「PEROPERO (The White Show)」



Reference image (not actual exhibition work), ©Thomas Mallaender, Courtesy of Akio Nagasawa Gallery

このたび、Akio Nagasawa Gallery Ginzaでは、トーマス・マイレンダー個展「PEROPERO (The White Show)」を開催いたします。

フランス・マルセイユ生まれのマイレンダーは、現在パリとマルセイユを拠点に活動しています。

写真家として広く知られる一方で、セラミックやコラージュ等幅広いメディアを用いた作品も制作し、また、コレクターやアーキビストとしての側面も併せ持ちます。

彼は独自の《アプロプリエーション（引用・転用主義）》を実践し、古書や蚤の市で見つけた写真を収集・分類・再解釈したうえで、モンタージュやプリント上へのドローイング、オブジェとの組み合わせなどの手法で再構築してきました。

本展では、セルビアで収集された特異なコレクション——雑誌やテレビ番組から撮影し直された、10×15cmの絵葉書サイズの写真群——をもとにした大判のシルクスクリーン作品を発表します。作品は不可視の白い特殊インクで全面を覆われ、観客の介入によって初めて像が顕れる仕掛けとなっています。

タイトル「PEROPERO」は、舐める行為を想起させる日本語のオノマトペから名付けられました。同時に刊行される作品集『PEROPERO』に収録されたイメージもまた、特殊インクによって覆われています。このインクは銀行券や機密文書の印刷に用いられるもので、液体と接触することで初めて像が現れます。マイレンダーは、今回の展覧会と作品集を、“（逸脱的な）「行為」を通じて活性化され、触れられ、露わになるオブジェ”と表現しています。

さらに本展では、1950年代から2000年代にかけて流通した感光紙の箱を模したセラミック作品も発表されます。これらは、写真黎明期に開発されたエナメルへの写真転写技法を用いて制作されました。像は陶器の表面に転写され高温で焼成されることで定着したガラス質のエナメルは、光・湿気・酸化に強く「永遠」と称されるほどの耐久性を誇ります。この技法は特に葬送芸術に用いられ、今日でも記念碑のポートレートメダイオンとして使われ続けています。マイレンダーがセラミックに転写したこれらの作品は、もともと感光紙を収めるために作られた「箱」であり、写真の脆弱性とイメージの永続性とのあいだに潜む緊張関係を際立たせています。

今回の展覧会と作品集のために制作されたオリジナル作品群を、ぜひこの機会にご高覧ください。

《作家略歴》

トーマス・マイレンダー (Thomas Mailaender)



1979年フランス・マルセイユ生まれ。マルセイユとパリを拠点に活動するアーティスト。写真を中心に、セラミック、サイアノタイプ、コラージュなど多様なメディアを用いる。インターネットや古い出版物、蚤の市から集めた膨大なイメージを再構築し、独自の「アプロプリエーション」を実践することで知られる。代表的なプロジェクト《The Fun Archaeology》は、現代文化の滑稽さと詩情を浮かび上がらせる視覚的アーカイブである。近年の展覧会に、パリのヨーロッパ写真美術館（MEP、2024年）での個展「Les Belles Images」、デュッセルドルフNRWフォーラムでの回顧展「The Fun Archive」（2017年）がある。これまでにサンフランシスコ近代美術館、ロンドンのテート・モダンやサーチ・ギャラリー、パリのバレ・ド・トーキョー、アルル国際写真フェスティバルなど国際的に広く作品を発表している。

■ [作家公式サイト](#) ■ [Instagram](#)

《開催概要》

作家名 トーマス・マイレンダー
タイトル 「PEROPERO (The White Show)」
会期 2025年9月11日（木）～10月4日（土）
火曜～土曜 11:00－19:00（土曜 13:00－14:00 CLOSED）
休廊日：日曜、月曜、祝日
※臨時休廊日：9月18日（木）～20日（土）
会場 Akio Nagasawa Gallery Ginza [\[map\]](#)
〒104-0061 東京都中央区銀座4-9-5 銀昭ビル6F
TEL：03-6264-3670
公式ページ <https://www.akionagasawa.com/exhibition/peropero/>

《同時発売／関連書籍》

トーマス・マイレンダー『PEROPERO』

Akio Nagasawa Publishing 刊行／限定 500部

価格未定

■ 会場と[オンラインショップ](#)にて販売予定です。最新情報は[公式サイト](#)をご覧ください。

《広報・ご取材に関するお問い合わせ》

AKIO NAGASAWA Gallery | Publishing（担当：後藤）goto@akionagasawa.com

※広報用画像は次頁をご覧ください。

《広報用画像》

ご希望の画像番号をお申し付けください。

※全て参考イメージとなり、実際の展示作品とは異なります。

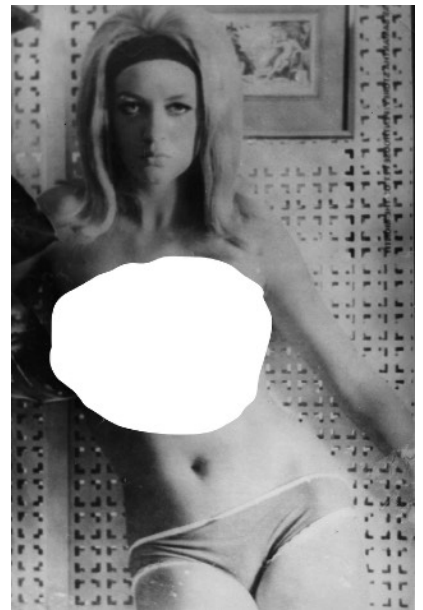
Reference image (not actual exhibition work), ©Thomas Mailaender, Courtesy of Akio Nagasawa Gallery



2



3



4



5



6



7